



福井ライフ・アカデミー連携

どなたでもご参加いただけます!

要約筆記あり

入場無料  
(事前申込制)

平成26年度

# 人権啓発セミナー

演題

## こころを聴く

～東日本大震災被災地の人々の中で～

日時

平成27年2月20日(金)

13時30分～15時30分(受付13時～)

会場

## 福井県自治会館

## 多目的ホール(福井市西開発) 4丁目202-1

定員

## 200名(先着順・事前申込制)

主催

福井県

共催

福井県教育委員会 福井地方法務局  
福井県人権擁護委員連合会

講師



通大寺 住職(曹洞宗)

傾聴移動喫茶「Cafe de Monk」主宰

かね た たい おう

## 金田 諦應さん

東日本大震災直後、栗原市の火葬場での読経ボランティアを行う。その後、震災発生から四十九日にあたる4月28日、宗教の垣根を越えお坊さんや牧師12名が、亡くなった方々への鎮魂合同行脚を行う。また、「被災者が安心して心の問題を語れる場所」として宗教・宗派、職業の垣根を越えたチーム「傾聴移動喫茶-Cafe de Monk-」を結成。軽トラックに喫茶道具一式を積み込み、被災地の仮設住宅を巡る。コーヒーやケーキ、素敵なジャズが流れる「ホッとする場所」で大切な人を失った方々の苦悩の声を耳を傾ける活動を続けている。これらの活動は多くのメディアで取り上げられたほか、2013年に正力松太郎賞特別賞の震災支援功労賞を受賞。

- ・通大寺 住職(曹洞宗) 宮城県栗原市
- ・傾聴移動喫茶「Cafe de Monk」主宰
- ・仙台「心の相談室」理事
- ・東北大学大学院文学研究科
- ・実践宗教学寄附講座運営委員長
- ・自殺防止ネットワーク「風」会員

申込方法 電話・はがき・FAX・メールによる事前申込制です。

締め切り 平成27年 2月13日(金)まで

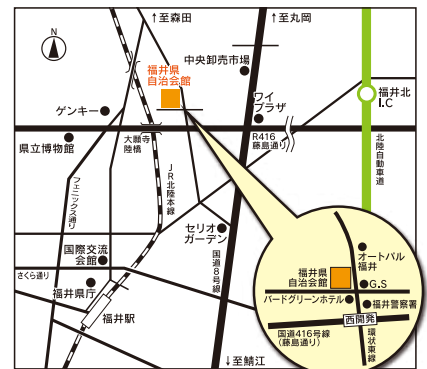
※定員に達し次第、申込みを締め切らせていただきます。ご了承ください。

申込みについては、「福井県人権センター」HPでご覧いただけます。

福井県人権センターHP <http://www.pref.fukui.jp/doc/tihuku/jinkencenter.html>

●お電話の方: TEL 0776-20-0328へ(受付時間 平日 午前8時30分～午後5時15分)  
代表者の方のお名前・電話番号・申込人数をお伝え下さい。

●はがき・FAX・メールの方: 件名を「人権啓発セミナー参加申し込み」と明記し、お名前・電話番号・申込人数をご記入の上、下記お問合せ先へお申込みください。裏面の「参加申込書」をご利用ください。



福井県自治会館(福井市西開発4丁目202-1)

詳しくは裏面をチェック→

お問い合わせ  
お申し込み

## 福井県地域福祉課人権室

〒910-8580 福井市大手3丁目17-1

TEL:0776-20-0328 FAX:0776-20-0637

Mail:chifuku@pref.fukui.lg.jp

未曾有の大災害となった東日本大震災が発生してから3年が経過した今年、日本各地で多くの災害が発生しました。地震や土砂崩れ、大雨に台風、火山の噴火まで…。いつ自分の身に起こるか全く分かりません。福井も、1948(昭和23)年の福井地震や2004(平成16)年の福井豪雨などの大災害を経験しています。

今年のセミナーのテーマは「災害と人権」。被災地や避難所では、被災した人々の生活はもちろん、人権も著しく制限されたそうです。誰もが自分のことで精一杯になる中、どうやって人権を大切にしていっていいのでしょうか。被災しなかった私たちが、今からできることは何なのでしょう。今回のセミナーで、ぜひ生の声を聞いてみてください。

## <平成26年度人権啓発セミナー>

# 演題「**こころを聴く** ～東日本大震災被災地の人々の中で～」

講師 かね た たい おう **金田 諦應さん** (通大寺 住職(曹洞宗)、傾聴移動喫茶「カフェ デ モンクCafe de Monk」主宰)

### 【講師プロフィール】

宮城県栗原市にある曹洞宗通大寺の住職である金田さん。東日本大震災直後、栗原市の火葬場での読経ボランティアを申し出たことからその活動が始まった。

震災発生から四十九日にあたる4月28日には、犠牲になった方々への鎮魂をこめて、宗教の垣根を越えてお坊さんと牧師12名が合同行脚を行う。また、「被災者が心の問題を抵抗なく語れる場を作れないか」との想いから、宗教家や医療関係者を中心にチームを結成。軽トラックに喫茶道具を積み込み、ボランティアで被災地の仮設住宅を巡る傾聴移動喫茶「Cafe de Monk」を主宰。軽食を無料で振舞いつつ、住民たちの声に耳を澄ませる活動を続けている。

これらの活動は多くのメディアで取り上げられたほか、2013年に正力松太郎賞特別賞の震災支援功労賞を受賞。曹洞宗通大寺住職、移動傾聴喫茶「Cafe de Monk」主宰のほか、仙台「心の相談室」理事、東北大学大学院文学研究科実践宗教学寄附講座運営委員長、自殺防止ネットワーク「風」会員も務める。

### MEMO「東日本大震災」

2011(平成23)年3月11日午後2時46分、三陸沖を震源にM9.0の地震が発生。この地震に伴い大津波も発生し、三陸沿岸から関東地方沿岸で壊滅的被害をもたらした。被災地では多数の死者・行方不明者が出たうえ、東京電力福島第一・第二原子力発電所で事故も起きた。気象庁によれば、日本観測史上最大規模の地震で、世界的に見ても1900年以降に起きた地震の中で4番目に強い地震であった。

### MEMO「福井地震」

1948(昭和23)年6月28日午後4時13分、M7.1の地震が福井平野を震源に発生。死者3,769人、住家34,000棟以上が全壊、4,100棟以上が火災で焼失した。震源域の福井市は、この地震の3年前にあった空襲からの復興途上で、しかも地震の1か月後に起きた豪雨で洪水も発生し、二重に住民を苦しめた。この地震は、震度7(激震)を創設するきっかけとなった。

### MEMO「福井豪雨」

2004(平成16)年7月17日夜から18日にかけて、福井県と岐阜県で大雨となった。特に、18日朝から昼前にかけて非常に激しい雨が降り、美山町では総雨量が285mmに達し、7月の月間雨量平年値(236.7mm)を上回った。この大雨で県内各所に被害が発生し、死者4名、行方不明者1名、負傷者19名、住家全壊66棟、住家半壊135棟、住家一部破損229棟、床上浸水4,052棟、床下浸水9,675棟の被害が発生した。



(FAXの場合は、切り取らずにこのまま送信してください)

## 平成26年度 人権啓発セミナー 参加申込書

福井県地域福祉課人権室あて  
FAX:0776-20-0637

※氏名	※申込人数	※電話番号	メールアドレス
	人		

※必須事項は、もれなく記入してください。

◆主催者より、講演会について連絡させていただくことがあります。

◆メールの受信拒否設定をされている方は、「@pref.fukui.lg.jp」をドメイン指定受信してください。